

### 東日本大震災復興に向けた取り組みについて

平成23年10月、三井住友銀行およびSMBC日興証券は、「本業を通じ、かつ、日本経済全体の回復に資する形での支援を」という考えから、6月から8月までの間に両社にて販売した日本株関連の対象投資信託に係る販売手数料の50%相当額(両社合計で約43百万円)を、被害の大きかった岩手県、宮城県、福島県、茨城県の各県庁へ寄付しました。

また、三井住友銀行およびSMBC日興証券では、役職員からの募金を寄付するとともに、役職員からの寄付金額に上乗せして企業からの寄付(マッチング・ギフト)も実施し、上記と同様に4県庁に寄付しました(両社合計で約13百万円)。

なお、当社グループでは、東日本大震災の被害に対する義援金として、グループ合算で6億円を寄付しています。



寄付金贈呈式の様子

### プロミスの完全子会社化について

平成23年9月30日、当社と三井住友銀行は、三井住友銀行がプロミスに対する株式公開買付を行い、当社が第三者割当増資を引き受けること等によって、プロミスを当社の完全子会社化することを発表しました。

完全子会社化により、グループ各社との協働の一層の推進、三井住友銀行のブランドや営業チャネル等の積極的な活用、アジア・リテールの推進に加え、強化された財務基盤を最大限活用してプロミスの更なる業容拡大を図り、コンシューマーファイナンス事業における当社グループの地位をより強固なものとしていきます。



左からSMFG久保取締役、プロミス久保社長